

令和2年度

当初予算の概要



東 金 市

目 次

・ 予算編成の基本的な考え方・・・・・・・・・・・・・・・・	1
・ 予算の規模（過去の伸率・会計別予算規模）・・・・・・・・	5
・ 令和2年度東金市一般会計予算総括表（歳入）・・・・・・・・	6
・ 一般会計歳入予算の状況・・・・・・・・・・・・・・・・	7
・ 令和2年度東金市一般会計予算総括表（歳出）目的別・・・・・・・・	11
・ 一般会計歳出の「目的別予算」の状況・・・・・・・・・・・・	12
・ 令和2年度東金市一般会計予算総括表（歳出）性質別・・・・・・・・	17
・ 一般会計歳出の「性質別予算」の状況・・・・・・・・・・・・	18
・ 令和2年度東金市国民健康保険事業特別会計予算・・・・・・・・	21
・ 令和2年度東金市後期高齢者医療特別会計予算・・・・・・・・	22
・ 令和2年度東金市介護保険事業特別会計予算・・・・・・・・	23
・ 令和2年度東金市介護予防支援事業特別会計予算・・・・・・・・	24
・ 令和2年度東金市病院事業特別会計予算・・・・・・・・・・・・	25
・ 令和2年度東金市予算【主な新規事業・増減事業】・・・・・・・・	26
・ 参考資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	31

予算編成の基本的な考え方

1. 予算編成の基本方針

改革前進の「改革」の一つである財政基盤の立て直しによる財政運営の健全性と持続性を確保しつつ、「前進」である「まちづくり、それを支える好循環」を強く意図しながら、3つの理念に基づく6つのビジョン等の具体化をさらに進めるため、次のとおり取り組んだ。

(1) 次期総合計画、都市計画マスタープランを見据えて

「第3次総合計画」の最終年度として、計画に掲げた各分野の事業の成果を総括しながら、令和3年度を始期とする次期総合計画、都市計画マスタープランの改定版で定めていくまちづくりの理念、目標を見据えて連続、継続性を確保する施策展開を着実に推進していくこととした。

(2) 「前進」するために

次期総合計画、都市計画マスタープランなど、まちづくり全体を踏まえて前進する具体化として、また3つの理念に基づく6つのビジョン等の具体化として、かつ、市政運営3年目に向けた取組として、令和2年度に以下の新規事業及び現行事業の充実策等に取り組むこととした。

①「まちづくり、それを支える好循環」の推進

- ・既存企業の再投資支援制度の創設及び企業誘致奨励金の充実発展に向けた制度設計の検討
- ・地域コミュニティ等の施策推進に係る市民との連携

②きめ細かな市民サービスの充実

- ・子育てアプリの導入
- ・産後ケア事業の充実（訪問型の導入）
- ・校務支援システムの導入

③過年度予算の見直し

- ・市民生活基盤である道路等のインフラの保全及び産業振興に直結する事業への復活的対応

④歳入の確保、自主財源の充実

- ・受益者負担の適正化を考慮した使用料等の見直し、遊休土地の利活用の検討

（３）「改革」を更に進めるために

「改革」の最たる一つである財政基盤立て直しのために、令和２年度当初予算も、前年度に引き続き財政調整基金の繰入れをせず編成するものとした。

2. 予算編成結果

次期総合計画と都市計画マスタープランの計画策定年度にあたる令和2年度については、財政面において将来にツケを残さず未来への投資が行えるよう、財政の健全性や持続性の維持のため、財政調整基金に頼らない予算編成としたところである。

また、国の子育て政策や高齢化社会への対応により、扶助費の大幅な増額が見込まれる状況であり、事業効果や必要性の更なる検証を行い、引き続き既存事業の見直しと経常的経費の削減に取り組んだ。加えて、令和元年度に相次いだ台風に伴う災害復旧や被災者支援はもとより、今後の災害対策にも必要な予算を計上するとともに、市民要望を踏まえた生活基盤整備や産業振興に資する予算も充実させることを目的に、事業間のバランスを取ることに重点をおいた予算編成となった。

歳入については、本市の歳入の根幹をなす市税において、法人市民税及びたばこ税の減額を見込むものの、個人市民税及び軽自動車税は増額となる見込みから、市税全体では前年度と同額程度と見込んだものである。また、地方交付税（普通交付税）において増額を見込んでいるが、これは幼児教育の無償化により基準財政需要額が増額となる見込みからである。

歳出については、市民サービスの充実として子育てアプリ及び訪問型産後ケアなどの実施に係る予算を、またインフラの保全や産業振興策として道路舗装等事業、水田農業等推進事業、みのりの郷東金維持管理事業などを計上したものである。加えて令和元年度に相次いだ台風災害を受け、被災者への支援として被災者住宅再建支援事業、被災施設の復旧として観光施設災害復旧費などを計上するとともに、防災無線連動架電サービスなど今後の災害対策に資する予算を計上したものである。

令和元年度との比較において増額となった主なものとしては、保育委託事業における管内保育委託料の増、被災者住宅再建支援事業における修繕補助金の皆増などによる補助費等の増（30.1%の増率）、障害者福祉サービスにおける介護給付費や生

活保護扶助費の増などによる扶助費の増（5.2%の増率）があげられる。

減額となった主なものとしては、体育施設指定管理料の減額などによる物件費の減（1.9%の減率）、国保特別会計繰出金における保険基盤安定繰出金の減、病院事業特別会計繰出金の減などによる繰出金の減（28.9%の減率）があげられる。

この結果、令和2年度の一般会計当初予算は、189 億 9,000 万円（前年度 183 億 9,000 万円）で前年度比6億円の増額（3.3%の増率）となったものである。

●予算の規模

伸 率

(単位：％)

区分	令和2年度	令和元年度	平成30年度
東 金 市	3.3	△ 0.3	△ 3.6
千 葉 県	3.3	1.8	0.2
地方財政計画	1.3	3.1	0.3
国	1.2	3.8	0.3

会 計 別 予 算 規 模

(単位：千円・％)

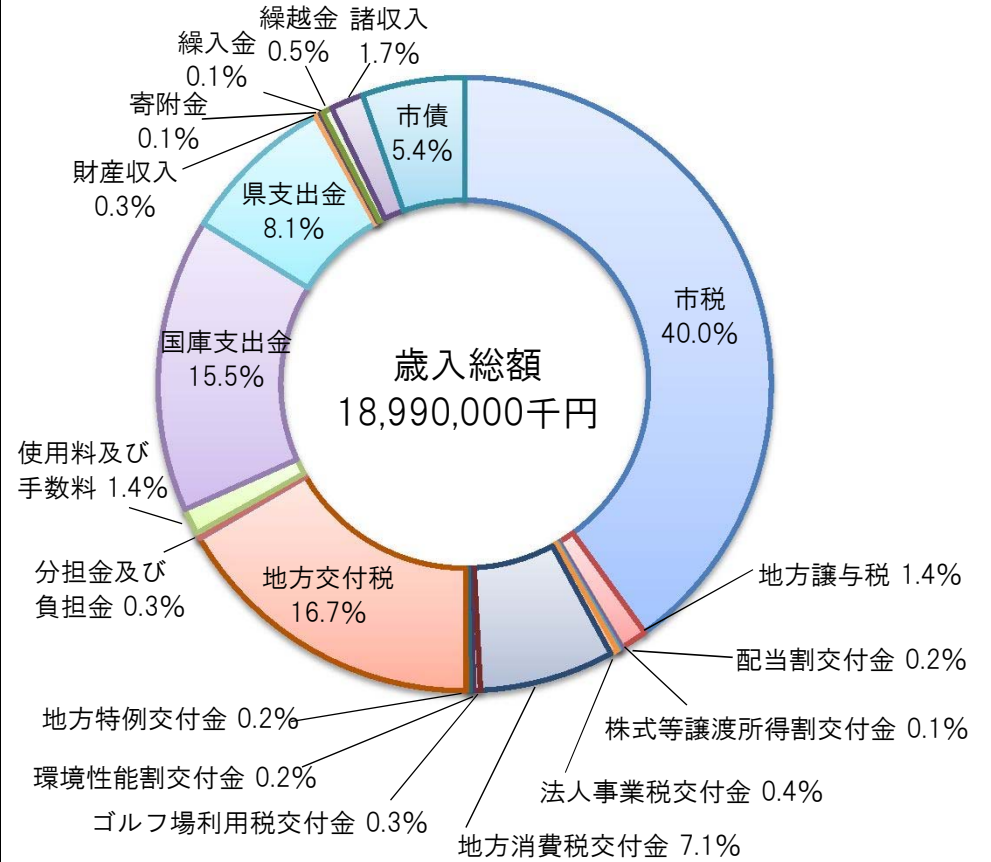
区分		令和2年度	令和元年度	増減額	増減率
一般会計		18,990,000	18,390,000	600,000	3.3
特別会計	国民健康保険事業	6,581,000	7,070,000	△ 489,000	△ 6.9
	後期高齢者医療	679,000	594,000	85,000	14.3
	介護保険事業	4,667,000	4,598,000	69,000	1.5
	介護予防支援事業	17,600	14,900	2,700	18.1
	下水道事業	—	1,253,000	△ 1,253,000	皆減
	農業集落排水事業	—	319,000	△ 319,000	皆減
	病院事業	1,727,433	1,885,285	△ 157,852	△ 8.4
小 計		13,672,033	15,734,185	△ 2,062,152	△ 13.1
企業	下水道事業会計	3,085,456	—	3,085,456	皆増
企業	ガス事業会計	1,400,892	1,390,159	10,733	0.8
合 計		37,148,381	35,514,344	1,634,037	4.6

令和2年度 東金市一般会計予算総括表(歳入)

(歳入)

(単位:千円・%)

区 分	令和2年度予算	令和元年度予算	増減額	増減率	構成比
1. 市税	7,594,263	7,593,994	269	0.0	40.0
2. 地方譲与税	263,820	253,000	10,820	4.3	1.4
3. 利子割交付金	4,000	6,000	△ 2,000	△ 33.3	0.0
4. 配当割交付金	33,000	35,000	△ 2,000	△ 5.7	0.2
5. 株式等譲渡所得割交付金	20,000	39,000	△ 19,000	△ 48.7	0.1
6. 法人事業税交付金	74,000	0	74,000	皆増	0.4
7. 地方消費税交付金	1,345,000	1,123,000	222,000	19.8	7.1
8. ゴルフ場利用税交付金	66,000	68,000	△ 2,000	△ 2.9	0.3
9. 自動車取得税交付金	1	58,000	△ 57,999	△ 100.0	0.0
10. 環境性能割交付金	37,000	20,000	17,000	85.0	0.2
11. 地方特例交付金	48,000	145,378	△ 97,378	△ 67.0	0.2
12. 地方交付税	3,165,000	3,130,000	35,000	1.1	16.7
13. 交通安全対策特別交付金	6,000	7,000	△ 1,000	△ 14.3	0.0
14. 分担金及び負担金	56,024	115,929	△ 59,905	△ 51.7	0.3
15. 使用料及び手数料	260,046	274,878	△ 14,832	△ 5.4	1.4
16. 国庫支出金	2,938,138	2,698,919	239,219	8.9	15.5
17. 県支出金	1,543,372	1,325,890	217,482	16.4	8.1
18. 財産収入	54,243	54,298	△ 55	△ 0.1	0.3
19. 寄附金	13,106	9,834	3,272	33.3	0.1
20. 繰入金	12,859	23,753	△ 10,894	△ 45.9	0.1
21. 繰越金	100,000	100,000	0	0.0	0.5
22. 諸収入	329,728	328,427	1,301	0.4	1.7
23. 市債	1,026,400	979,700	46,700	4.8	5.4
計	18,990,000	18,390,000	600,000	3.3	100.0



- (1)市税については、令和元年度における課税状況等を考慮し、市税全体で7,594,263千円を計上した。
- (2)地方消費税交付金については、千葉県から示された推計率から見込み、1,345,000千円を計上した。
- (3)普通交付税については、国の地方交付税総額から基準財政需要額及び基準財政収入額を見込み、2,810,000千円を計上した。
また、特別交付税については医療センターの運営などに係る需要等を見込み、355,000千円を計上した。
- (4)市債については、1,026,400千円を計上した。主なものは、臨時財政対策債780,000千円、土木債120,800千円である。

●一般会計歳入予算の状況

【市 税】

1 款 市税については、75 億 9,426 万 3,000 円で、前年度比 26 万 9,000 円の増額となっている。

法人市民税及びたばこ税の減額を見込むものの、個人市民税及び軽自動車税は増額となる見込みから、市税全体では前年度と同額程度と見込んだものである。

「個人市民税」：2,820 万円の増額

「法人市民税」：4,977 万円の減額

「軽自動車税」：2,029 万円の増額

「たばこ税」：1,200 万円の減額

【地方譲与税】

2 款 地方譲与税については、2 億 6,382 万円で、前年度比 1,082 万円の増額、4.3%の増率となっている。

内訳としては、地方揮発油譲与税は 6,200 万円で、前年度比 1,000 万円の減額、自動車重量譲与税は 1 億 9,500 万円で、前年度比 1,800 万円の増額、森林環境譲与税は 682 万円で、前年度比 282 万円の増額となっており、いずれも令和元年度決算見込額と国の試算における推計率を参考に計上したものである。

【利子割交付金 ～ 環境性能割交付金】

3 款 利子割交付金から 10 款 環境性能割交付金までについては、千葉県から示された推計率を参考に計上したもので、総額では、15 億 7,900 万 1,000 円で、前年度比 2 億 3,000 万 1,000 円の増額、17.0%の増率となっている。

地方消費税交付金は、消費税率の引上げにより前年度比 2 億 2,200 万円の増額となっている。また法人事業税交付金は、地方法人特別税・譲与税の廃止により、法人住民税法人税割の減収分の補填措置として創設されたもので、7,400 万円を計上したものである。

※消費税率の引上げによる増収分については、使途を社会保障施策に要する経費に限定。
(詳細については 33～34 ページ「参考②」のとおり。)

【地方特例交付金】

11 款 地方特例交付金については、4,800 万円で、前年度比 9,737 万 8,000 円の減額、67.0%の減率となっている。

内訳として、個人住民税の住宅借入金等特別控除の実施による減収を補填するため、また自動車税環境性能割及び軽自動車税環境性能割の臨時的軽減による減収を補填するための減収補填特例交付金を令和元年度決算見込額などから 4,800 万円を計上したものである。なお、幼児教育の無償化に係る国費負担分である子ども・子育て支援臨時交付金 9,737 万 8,000 円が皆減となっている。

【地方交付税】

12 款 地方交付税については、31 億 6,500 万円で、前年度比 3,500 万円の増額、1.1%の増率となっている。

普通交付税では、国の地方交付税総額から基準財政需要額及び基準財政収入額を見込み、2,000 万円増額の 28 億 1,000 万円を、特別交付税では、3 億 5,500 万円を計上したものである。

また、普通交付税の臨時財政対策債振替相当額を 7 億 8,000 万円と見込み、普通交付税と臨時財政対策債の合算では、35 億 9,000 万円で、前年度比 6,000 万円の増額となっている。

【分担金及び負担金】

14 款 分担金及び負担金については、5,602 万 4,000 円で、前年度比 5,990 万 5,000 円の減額、51.7%の減率となっている。

【使用料及び手数料】

15 款 使用料及び手数料については、2 億 6,004 万 6,000 円で、前年度比 1,483 万 2,000 円の減額、5.4%の減率となっている。

【国庫支出金】

16 款 国庫支出金については、29 億 3,813 万 8,000 円で、前年度比 2 億 3,921 万 9,000 円の増額、8.9%の増率となっている。

「障害者自立支援給付費国庫負担金」：6,000 万円の増額

「児童手当国庫負担金」：2,569 万 7,000 円の減額

「医療扶助費等負担金」：7,529 万 1,000 円の増額

「子どものための教育・保育給付交付金」：4,460 万 3,000 円の増額

「社会資本整備総合交付金」：2,023 万 9,000 円の減額

【県支出金】

17 款 県支出金については、15 億 4,337 万 2,000 円で、前年度比 2 億 1,748 万 2,000 円の増額、16.4%の増率となっている。

「障害者自立支援給付費県負担金」：3,000 万円の増額

「国民健康保険保険基盤安定負担金」：1,738 万 4,000 円の減額

「介護施設等整備事業交付金」：6,405 万 1,000 円の皆増

「地籍調査費補助金」：2,362 万 5,000 円の増額

「国勢調査委託金」：2,100 万円の皆増

「参議院議員選挙委託金」：2,122 万円の皆減

【財産収入】

18 款 財産収入については、5,424 万 3,000 円で、前年度比 5 万 5,000 円の減額、0.1%の減率となっている。

【繰入金】

20 款 繰入金については、1,285 万 9,000 円で、前年度比 1,089 万 4,000 円の減額、45.9%の減率となっている。

【諸収入】

22 款 諸収入については、3 億 2,972 万 8,000 円で、前年度比 130 万 1,000 円の増額、0.4%の増率となっている。

「道路改良事業負担金」：1,603 万 2,000 円の減額

「清掃組合委託事業負担金」：2,500 万円の皆増

【市 債】

23 款 市債については、10 億 2,640 万円で、前年度比 4,670 万円の増額、4.8%の増率となっている。

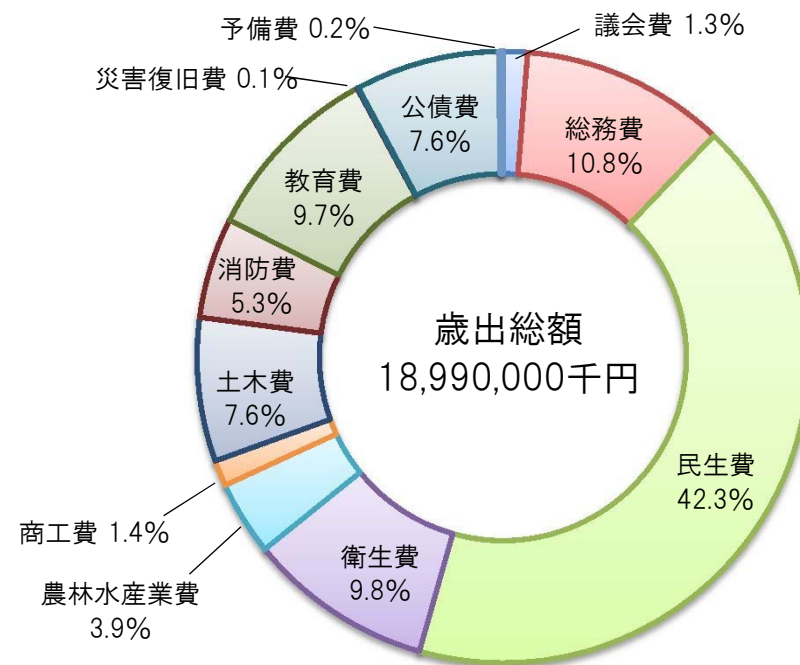
内容としては、田間地区排水路改修工事などに係る農林水産業債、市道 0118 号線（押堀）道路改良工事や台方区内線水路整備工事などに係る土木債、防災行政無線デジタル化工事などに係る消防債、雄蛇ヶ池観光道路復旧工事などに係る災害復旧債及び臨時財政対策債である。

令和2年度 東金市一般会計予算総括表(歳出)

(目的別歳出)

(単位:千円・%)

区 分	令和2年度予算	令和元年度予算	増減額	増減率	構成比
1. 議会費	245,776	247,683	△ 1,907	△ 0.8	1.3
2. 総務費	2,054,131	1,989,309	64,822	3.3	10.8
3. 民生費	8,031,038	7,578,705	452,333	6.0	42.3
4. 衛生費	1,859,267	1,948,594	△ 89,327	△ 4.6	9.8
5. 農林水産業費	745,085	696,189	48,896	7.0	3.9
6. 商工費	260,479	258,995	1,484	0.6	1.4
7. 土木費	1,442,419	1,348,721	93,698	6.9	7.6
8. 消防費	1,007,445	1,034,060	△ 26,615	△ 2.6	5.3
9. 教育費	1,842,744	1,813,166	29,578	1.6	9.7
10. 災害復旧費	14,615	4	14,611	365,275.0	0.1
11. 公債費	1,444,751	1,426,757	17,994	1.3	7.6
12. 諸支出金	128	128	0	0.0	0.0
13. 予備費	42,122	47,689	△ 5,567	△ 11.7	0.2
計	18,990,000	18,390,000	600,000	3.3	100.0



●一般会計歳出の「目的別予算」の状況

(※主な新規・増減事業については26～30ページのとおり。)

【議会費】

1 款 議会費については、2 億 4,577 万 6,000 円で、前年度比 190 万 7,000 円の減額、0.8%の減率となっている。

(主な事業)

- 「市議会開催事務」：1,091 万 2,000 円（前年度 1,102 万 8,000 円）を計上し、定例会・臨時会等を開催する。また、議会だよりの発行、本会議映像のインターネット配信を行う。

【総務費】

2 款 総務費については、20 億 5,413 万 1,000 円で、前年度比 6,482 万 2,000 円の増額、3.3%の増率となっている。

(主な事業)

- 「総合交通計画推進事業」：2,417 万 3,000 円（前年度 1,738 万 1,000 円）を計上し、デマンド型乗合タクシーの運行を実施し、地域公共交通会議において総合交通計画の改定及び地域の実情に応じた適切な乗合旅客運送の態様や運賃、総合的な交通施策等を協議する。
- 「東京 2020 オリンピック・パラリンピック推進事業」：116 万 9,000 円（皆増）を計上し、オリンピック・パラリンピックへの機運醸成のため、地域で実施される聖火リレーへの参加や小学生を対象とした競技観戦の機会を提供する。
- 「防犯対策事業」：2,765 万 1,000 円（前年度 2,724 万 5,000 円）を計上し、安全で安心なまちづくりの実現に向けて犯罪の抑止及び市民の防犯意識の普及を図る。
- 「東金市議会議員選挙」：3,128 万 9,000 円（皆増）を計上し、任期満了に伴う東金市議会議員選挙に係る準備事務及び投開票事務を適正に執行する。
- 「千葉県知事選挙」：2,100 万円（皆増）を計上し、任期満了に伴う千葉県知事選挙に係る準備事務及び投開票事務を適正に執行する。

【民生費】

3 款 民生費については、80 億 3,103 万 8,000 円で、前年度比 4 億 5,233 万 3,000 円の増額、6.0%の増率となっている。

(主な事業)

- 「生活保護扶助事務」：14 億 9,164 万 6,000 円（前年度 14 億 5 万 7,000 円）を計上し、要保護者に対し、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、その自立のために必要な各種扶助を行う。
- 「自立支援給付事業」：10 億 8,939 万 3,000 円（前年度 9 億 2,770 万円）を計上し、障がいのある方の能力や適性に応じ、自立した日常生活または社会生活を支えるため各種扶助を行う。
- 「児童手当支給事業」：7 億 6,871 万 8,000 円（前年度 8 億 593 万 5,000 円）を計上し、育児や教育を経済面で支援し、児童の健やかな育ちを社会全体で応援するため、手当を支給する。
- 「子ども医療費扶助事業」：1 億 7,291 万 2,000 円（前年度 1 億 7,323 万 3,000 円）を計上し、中学生までの入院、通院及び調剤に係る医療費、高校生の入院に係る医療費の一部を助成する。
- 「保育委託事業」：1 億 5,072 万 3,000 円（前年度 1 億 2,095 万 1,000 円）を計上し、民間保育所等への保育の委託、また、民間保育所の保育士等の処遇改善を図るための補助等を行う。
- 「地域介護・福祉空間整備事業」：6,405 万 1,000 円（皆増）を計上し、認知症対応型共同生活介護事業所施設の整備及び特別養護老人ホームの多床室のプライバシー保護のための改修工事に対し補助を行う。

【衛生費】

4 款 衛生費については、18 億 5,926 万 7,000 円で、前年度比 8,932 万 7,000 円の減額、4.6%の減率となっている。

(主な事業)

- 「医療センター推進事業」：6 億 880 万円（前年度 6 億 3,751 万円）を計上し、設立団体として東千葉メディカルセンターの運営に係る所要額を負担するとともに、同センターを運営する地方独立行政法人東金九十九里地域医療センターに係る評価委員会に関する事業を実施する。
- 「看護師修学資金貸付事業」：1 億 600 万円（前年度同額）を計上し、市内における看護師の育成と定着を図るため、市内に存する看護師を養成する大学等において修学する者で、将来、地方独立行政法人東金九十九里地域医療センターにおいて看護師の業務に従事しようとする者に対し、修学資金を貸し付ける。
- 「家庭ごみ収集・処理事業」：1 億 506 万円（前年度 1 億 838 万円）を計上し、家庭ごみを収集するための指定ごみ袋を製作し、また、集積場に排出されたごみを回収し、ごみ処理施設に運搬する。
- 「予防接種事業」：9,934 万 7,000 円（前年度 9,729 万 3,000 円）を計上し、個別予防接種及び集団予防接種を実施する。
- 「健康診査事業」：5,946 万 6,000 円（前年度 6,011 万 4,000 円）を計上し、疾病の早期発見や重症化を防ぐため、健診（検診）を実施する。

【農林水産業費】

5 款 農林水産業費については、7 億 4,508 万 5,000 円で、前年度比 4,889 万 6,000 円の増額、7.0%の増率となっている。

（主な事業）

- 「多面的機能発揮促進事業」：6,462 万 8,000 円（前年度 6,499 万 5,000 円）を計上し、農業の有する多面的機能の維持・発揮に向けた農用地の保全に資する各種の取組を支援する。
- 「水田農業等推進事業」：3,157 万 3,000 円（前年度 2,594 万 9,000 円）を計上し、食料自給力の向上に取り組むため、加工用米・飼料用米・WC S用稲を作付け、出荷する農業者に対し補助を行う。
- 「みのりの郷東金維持管理事業」：2,977 万 1,000 円（前年度 1,675 万 7,000 円）を計上し、より多くの来場者を受け入れるため駐車場を拡張し、産業交流拠点施設「みのりの郷東金」の維持管理を行う。

【商工費】

6 款 商工費については、2 億 6,047 万 9,000 円で、前年度比 148 万 4,000 円の増額、0.6%の増率となっている。

（主な事業）

- 「中小企業資金融資事業」：1 億 4,775 万 1,000 円（前年度 1 億 5,000 万 6,000 円）を計上し、市内中小企業者の経営基盤の強化を図るため、資金融資及び利子補給を行う。
- 「企業誘致推進事業」：3,236 万 2,000 円（前年度 3,648 万 9,000 円）を計上し、千葉東テクノグリーンパークへの誘致企業に対し指定事業所奨励金を交付する。
- 「観光施設維持管理事業」：1,177 万 2,000 円（前年度 1,217 万円）を計上し、県立九十九里自然公園に指定されている雄蛇ヶ池、八鶴湖等の環境整備を行い、安全に憩える観光施設として市民に提供する。

【土木費】

7 款 土木費については、14 億 4,241 万 9,000 円で、前年度比 9,369 万 8,000 円の増額、6.9%の増率となっている。

（主な事業）

- 「地籍調査事業」：1 億 6,048 万 2,000 円（前年度 1 億 2,810 万円）を計上し、一筆ごとの所有者・地番・地目の調査や境界の位置・面積の測量を実施し、地籍簿及び地籍図を作成する。

- 「道路維持管理費」：1 億 965 万 2,000 円（前年度 8,157 万 9,000 円）を計上し、市道等における歩行者の安全確保や機能維持に向けた適切な管理を行う。
- 「道路新設改良事業」：1 億 5,465 万 5,000 円（前年度 1 億 5,510 万 3,000 円）を計上し、生活連絡道路を改良することにより、市民生活の利便性を図るとともに歩行者及び車両の安全を図る。
- 「被災者住宅再建支援事業」：5,283 万 5,000 円（皆増）を計上し、令和元年の一連の台風災害による被災者の生活再建支援として、被災住宅の補修工事に係る補助等を行う。

【消防費】

8 款 消防費については、10 億 744 万 5,000 円で、前年度比 2,661 万 5,000 円の減額、2.6%の減率となっている。

（主な事業）

- 「広域行政組合負担金（常備消防分）」：7 億 7,305 万 9,000 円（前年度 7 億 6,704 万 3,000 円）を計上し、常備消防の共同設置による効率的な消防体制を図るため、山武郡市広域行政組合に負担金を払う。
- 「防災対策事業」：1 億 2,285 万円（前年度 1 億 5,498 万 3,000 円）を計上し、市民が安心して暮らせる環境をつくるため、災害時用備蓄品の購入や自主防災組織への支援などを行う。また、引き続き防災行政無線のデジタル化への改修工事（平成 29 年度から令和 2 年度までの継続事業）を行う。

【教育費】

9 款 教育費については、18 億 4,274 万 4,000 円で、前年度比 2,957 万 8,000 円の増額、1.6%の増率となっている。

（主な事業）

- 「小学校運営管理事務」：8,791 万円（前年度 8,547 万 5,000 円）を計上し、小学校児童の学習環境を整え、小学校の運営管理を適正に行う。
- 「中学校運営管理事務」：5,725 万 6,000 円（前年度 5,692 万 5,000 円）を計上し、中学校生徒の学習環境を整え、中学校の運営管理を適正に行う。
- 「小学校教育振興事業」：4,570 万 7,000 円（前年度 2,745 万 5,000 円）を計上し、教科書改訂に伴う教師用教科書、教師用指導書、副読本を購入し、小学校の教育の振興に係る事務を行う。
- 「スポーツ施設維持管理事業」：1,398 万 4,000 円（前年度 902 万 6,000 円）を計上し、スポーツ施設の修繕・改修を実施し、施設の維持管理を行う。

【災害復旧費】

10 款 災害復旧費については、1,461 万 5,000 円で、前年度比 1,461 万 1,000 円の増額となっている。

（主な事業）

○「観光施設災害復旧費」：1,461 万 1,000 円（皆増）を計上し、令和元年の台風により被災した観光施設の復旧工事等を行う。

【公債費】

11 款 公債費については、14 億 4,475 万 1,000 円で、前年度比 1,799 万 4,000 円の増額、1.3%の増率となっている。

○「地方債管理事務（元金）」：13 億 7,284 万 4,000 円（前年度 13 億 4,043 万 8,000 円、前年度比 3,240 万 6,000 円の増額、2.4%の増率）を計上した。

○「地方債管理事務（利子）」：7,190 万 7,000 円（前年度 8,631 万 9,000 円、前年度比 1,441 万 2,000 円の減額、16.7%の減率）を計上した。

【諸支出金】

12 款 諸支出金については、12 万 8,000 円で、前年度と同額となっている。

【予備費】

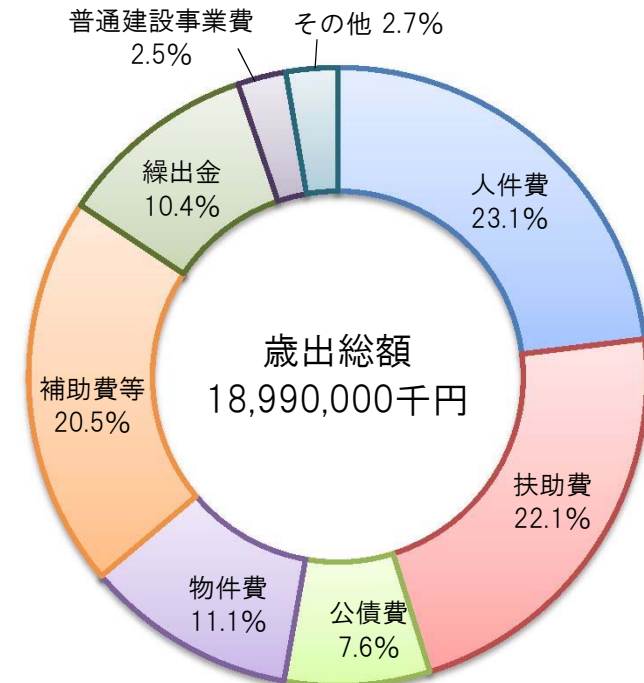
13 款 予備費については、4,212 万 2,000 円で、前年度比 556 万 7,000 円の減額、11.7%の減率となっている。

令和2年度 東金市一般会計予算総括表(歳出)

(性質別歳出)

(単位:千円・%)

区 分	令和2年度予算	令和元年度予算	増減額	増減率	構成比
1. 人件費	4,378,046	4,136,445	241,601	5.8	23.1
2. 扶助費	4,203,103	3,995,565	207,538	5.2	22.1
3. 公債費	1,444,751	1,426,757	17,994	1.3	7.6
4. 物件費	2,100,093	2,140,943	△ 40,850	△ 1.9	11.1
5. 維持補修費	213,754	175,141	38,613	22.0	1.1
6. 補助費等	3,895,992	2,994,582	901,410	30.1	20.5
7. 積立金	13,349	5,058	8,291	163.9	0.1
8. 貸付金	226,000	226,000	0	0.0	1.2
9. 繰出金	1,977,502	2,781,088	△ 803,586	△ 28.9	10.4
10. 普通建設事業費	480,673	460,728	19,945	4.3	2.5
11. 災害復旧事業費	14,615	4	14,611	365,275.0	0.1
12. 予備費	42,122	47,689	△ 5,567	△ 11.7	0.2
計	18,990,000	18,390,000	600,000	3.3	100.0



注：その他（維持補修費、積立金、貸付金、災害復旧事業費、予備費）

●一般会計歳出の「性質別予算」の状況

【人件費】

人件費（議員報酬、特別職及び一般職員給与など）については、43 億 7,804 万 6,000 円で、前年度比 2 億 4,160 万 1,000 円の増額、5.8%の増率となっている。

主な内容は、議員報酬 1 億 3,740 万 8,000 円、特別職の給与 3,880 万 2,000 円、職員給 31 億 762 万 9,000 円などである。

【扶助費】

扶助費については、42 億 310 万 3,000 円で、前年度比 2 億 753 万 8,000 円の増額、5.2%の増率となっている。

主な内容は、生活保護扶助費 14 億 9,164 万 6,000 円、自立支援医療費 1 億 2,657 万円、障害児通所給付費 2 億 1,000 万円、重度心身障害者医療給付費 1 億 20 万 8,000 円、介護給付費等 8 億 7,000 万円、児童手当 7 億 6,800 万円、児童扶養手当 2 億 7,010 万 1,000 円、子ども医療費扶助 1 億 6,674 万 5,000 円などである。

【公債費】

公債費については、14 億 4,475 万 1,000 円で、前年度比 1,799 万 4,000 円の増額、1.3%の増率となっている。

内容は、償還元金 13 億 7,284 万 4,000 円、償還利子 7,190 万 7,000 円である。

【物件費】

物件費については、21 億 9 万 3,000 円で、前年度比 4,085 万円の減額、1.9%の減率となっている。

主な内容は、各款にまたがる委託料 12 億 9,189 万 9,000 円、需用費 3 億 5,974 万 7,000 円などである。

【維持補修費】

維持補修費については、2 億 1,375 万 4,000 円で、前年度比 3,861 万 3,000 円の増額、22.0%の増率となっている。

主な内容は、長寿命化計画策定業務委託料 2,950 万円、道路清掃業務委託料 1,543 万 4,000 円、街路樹整備委託料 1,336 万 7,000 円、用排水路補修工事 1,261 万円などである。

【補助費等】

補助費等については、38 億 9,599 万 2,000 円で、前年度比 9 億 141 万円の増額、30.1%の増率となっている。

主な内容は、広域行政組合負担金 9 億 7,731 万 7,000 円、山武都市広域水道企業団負担金 1 億 1,771 万 4,000 円、東金市外三市町清掃組合負担金 3 億 8,270 万円、広域連合負担金 5 億 2,596 万 7,000 円、下水道事業補助金及び下水道事業負担金 7 億 7,000 万円などである。

【積立金】

積立金については、1,334 万 9,000 円で、前年度比 829 万 1,000 円の増額、163.9%の増率となっている。

主な内容は、財政調整基金積立金 545 万 9,000 円、社会福祉事業基金積立金 63 万 9,000 円、みどりのふるさと基金積立金 40 万 7,000 円、森林環境譲与税基金積立金 682 万 1,000 円などである。

【貸付金】

貸付金については、2 億 2,600 万円で、前年度と同額となっている。

内容は、中小企業資金融資預託金 1 億 2,000 万円と看護師修学資金貸付金 1 億 600 万円である。

【繰出金】

繰出金については、19 億 7,750 万 2,000 円で、前年度比 8 億 358 万 6,000 円の減額、28.9%の減率となっている。

主な内容は、国保特別会計繰出金 4 億 2,596 万 8,000 円、後期高齢者医療特別会計繰出金 1 億 4,645 万 4,000 円、介護保険事業特別会計繰出金 7 億 8,782 万 9,000 円、病院事業特別会計繰出金 6 億 854 万 8,000 円などである。

【普通建設事業費】

普通建設事業費については、4 億 8,067 万 3,000 円で、前年度比 1,994 万 5,000 円の増額、4.3%の増率となっている。

主な内容は、土地改良施設維持管理適正化事業 2,258 万 3,000 円、道路新設改良事業 1 億 5,465 万 5,000 円、道路舗装等事業 3,300 万円、河川改修事業 3,378 万円、地域介護・福祉空間整備事業 6,405 万 1,000 円、防災対策事業 9,940 万 6,000 円などである。

【災害復旧事業費】

災害復旧事業費については、1,461 万 5,000 円で、前年度比 1,461 万 1,000 円の増額となっている。

主な内容は、観光施設災害復旧費 1,461 万 1,000 円などである。

【予備費】

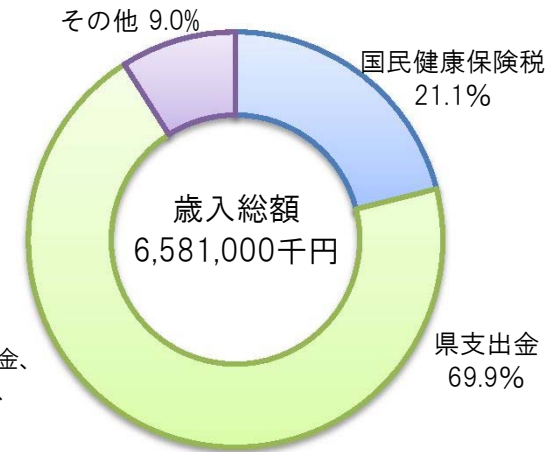
予備費については、4,212 万 2,000 円で、前年度比 556 万 7,000 円の減額、11.7%の減率となっている。

令和2年度 東金市国民健康保険事業特別会計予算

(歳入)

(単位:千円・%)

区 分	令和2年度予算	令和元年度予算	増減額	増減率	構成比
1. 国民健康保険税	1,385,800	1,491,200	△ 105,400	△ 7.1	21.1
2. 国庫支出金	3,585	1	3,584	358,400.0	0.0
3. 県支出金	4,598,875	5,108,421	△ 509,546	△ 10.0	69.9
4. 財産収入	169	111	58	52.3	0.0
5. 繰入金	535,968	449,630	86,338	19.2	8.1
6. 繰越金	38,000	1	37,999	3,799,900.0	0.6
7. 諸収入	18,603	20,636	△ 2,033	△ 9.9	0.3
計	6,581,000	7,070,000	△ 489,000	△ 6.9	100.0

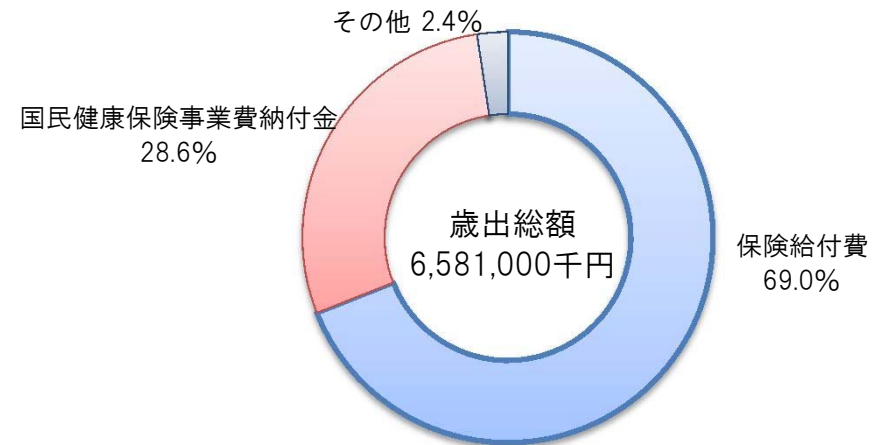


注: その他 (国庫支出金、
財産収入、繰入金、
繰越金、諸収入)

(歳出)

(単位:千円・%)

区 分	令和2年度予算	令和元年度予算	増減額	増減率	構成比
1. 総務費	38,525	28,648	9,877	34.5	0.6
2. 保険給付費	4,542,010	5,033,467	△ 491,457	△ 9.8	69.0
3. 国民健康保険事業費納付金	1,881,232	1,894,587	△ 13,355	△ 0.7	28.6
4. 共同事業拠出金	2	1	1	100.0	0.0
5. 保健事業費	95,765	93,675	2,090	2.2	1.5
6. 基金積立金	169	111	58	52.3	0.0
7. 公債費	1	1	0	0.0	0.0
8. 諸支出金	7,402	7,402	0	0.0	0.1
9. 予備費	15,894	12,108	3,786	31.3	0.2
計	6,581,000	7,070,000	△ 489,000	△ 6.9	100.0



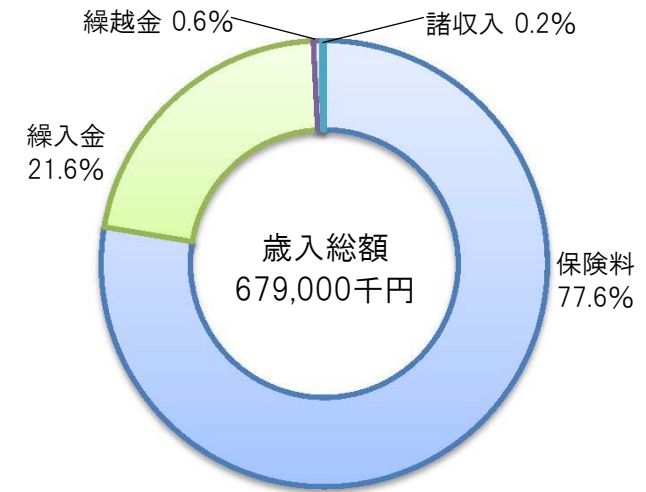
注: その他 (総務費、共同事業拠出金、保健事業費、基金積立金、
公債費、諸支出金、予備費)

令和2年度 東金市後期高齢者医療特別会計予算

(歳入)

(単位:千円・%)

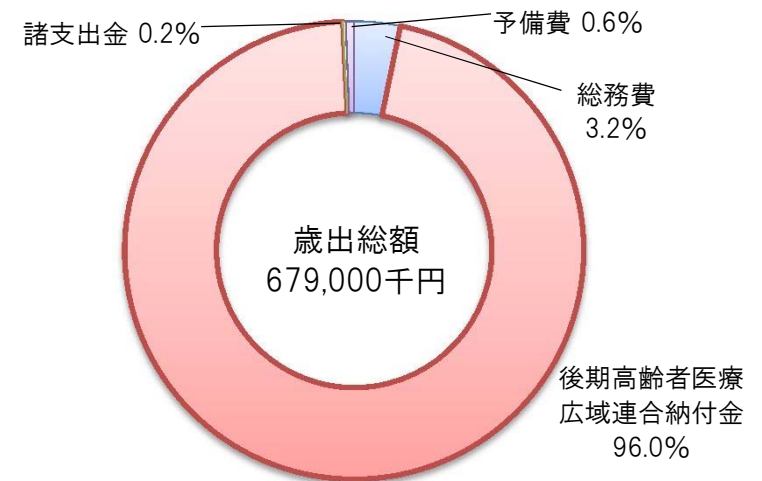
区 分	令和2年度予算	令和元年度予算	増減額	増減率	構成比
1. 保険料	526,784	441,230	85,554	19.4	77.6
2. 使用料及び手数料	1	1	0	0.0	0.0
3. 繰入金	146,454	147,433	△ 979	△ 0.7	21.6
4. 繰越金	3,982	3,581	401	11.2	0.6
5. 諸収入	1,779	1,755	24	1.4	0.2
計	679,000	594,000	85,000	14.3	100.0



(歳出)

(単位:千円・%)

区 分	令和2年度予算	令和元年度予算	増減額	増減率	構成比
1. 総務費	21,960	20,954	1,006	4.8	3.2
2. 後期高齢者医療広域連合納付金	652,108	568,515	83,593	14.7	96.0
3. 諸支出金	950	950	0	0.0	0.2
4. 予備費	3,982	3,581	401	11.2	0.6
計	679,000	594,000	85,000	14.3	100.0

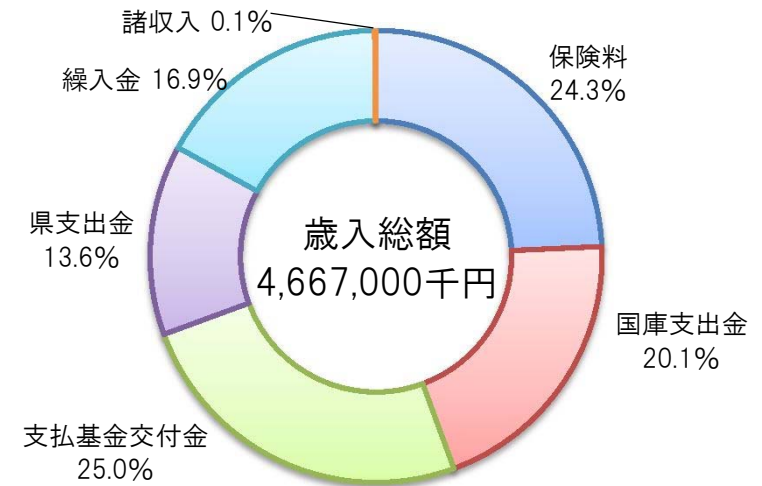


令和2年度 東金市介護保険事業特別会計予算

(歳入)

(単位:千円・%)

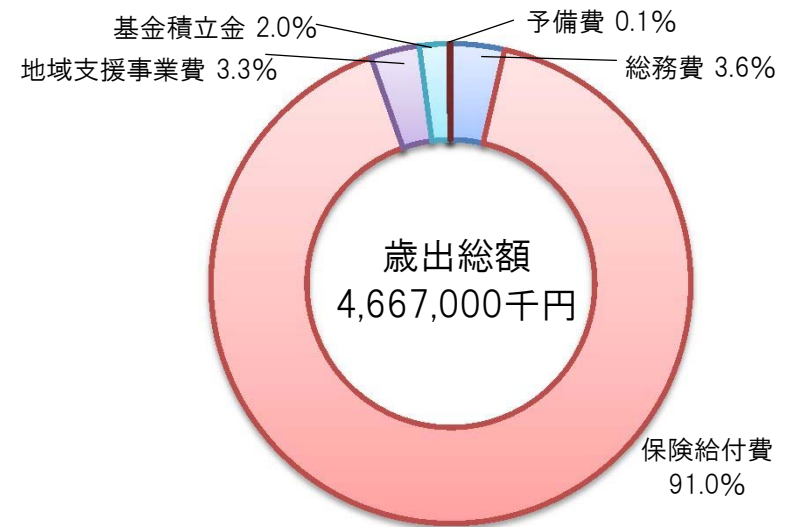
区 分	令和2年度予算	令和元年度予算	増減額	増減率	構成比
1. 保険料	1,133,500	1,121,850	11,650	1.0	24.3
2. 国庫支出金	936,773	937,890	△ 1,117	△ 0.1	20.1
3. 支払基金交付金	1,166,878	1,156,733	10,145	0.9	25.0
4. 県支出金	634,515	629,972	4,543	0.7	13.6
5. 財産収入	43	15	28	186.7	0.0
6. 繰入金	787,830	751,384	36,446	4.9	16.9
7. 繰越金	1	1	0	0.0	0.0
8. 諸収入	7,459	154	7,305	4,743.5	0.1
9. 市債	1	1	0	0.0	0.0
計	4,667,000	4,598,000	69,000	1.5	100.0



(歳出)

(単位:千円・%)

区 分	令和2年度予算	令和元年度予算	増減額	増減率	構成比
1. 総務費	169,441	166,768	2,673	1.6	3.6
2. 保険給付費	4,248,030	4,212,932	35,098	0.8	91.0
3. 財政安定化基金拠出金	1	1	0	0.0	0.0
4. 地域支援事業費	153,613	135,912	17,701	13.0	3.3
5. 基金積立金	92,277	79,902	12,375	15.5	2.0
6. 公債費	1	1	0	0.0	0.0
7. 諸支出金	501	101	400	396.0	0.0
8. 予備費	3,136	2,383	753	31.6	0.1
計	4,667,000	4,598,000	69,000	1.5	100.0

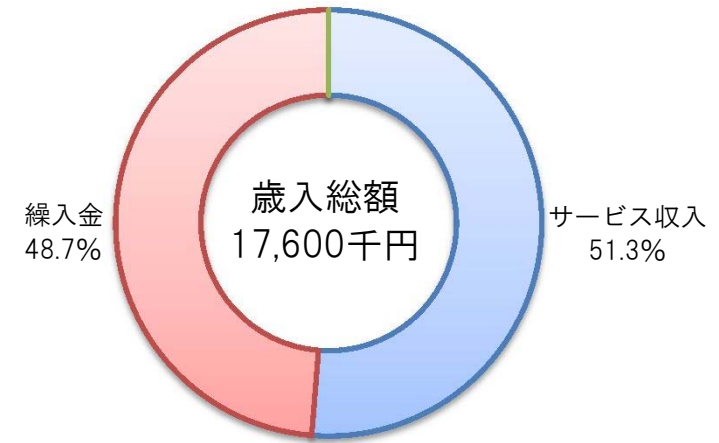


令和2年度 東金市介護予防支援事業特別会計予算

(歳入)

(単位:千円・%)

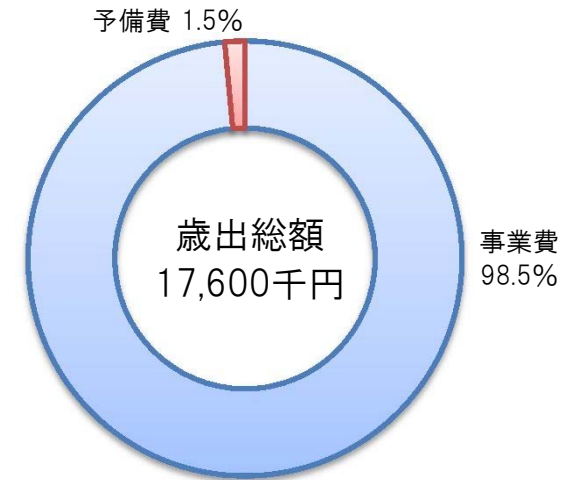
区 分	令和2年度予算	令和元年度予算	増減額	増減率	構成比
1. サービス収入	9,024	6,655	2,369	35.6	51.3
2. 繰入金	8,575	8,244	331	4.0	48.7
3. 諸収入	1	1	0	0.0	0.0
計	17,600	14,900	2,700	18.1	100.0



(歳出)

(単位:千円・%)

区 分	令和2年度予算	令和元年度予算	増減額	増減率	構成比
1. 事業費	17,336	14,635	2,701	18.5	98.5
2. 予備費	264	265	△ 1	△ 0.4	1.5
計	17,600	14,900	2,700	18.1	100.0

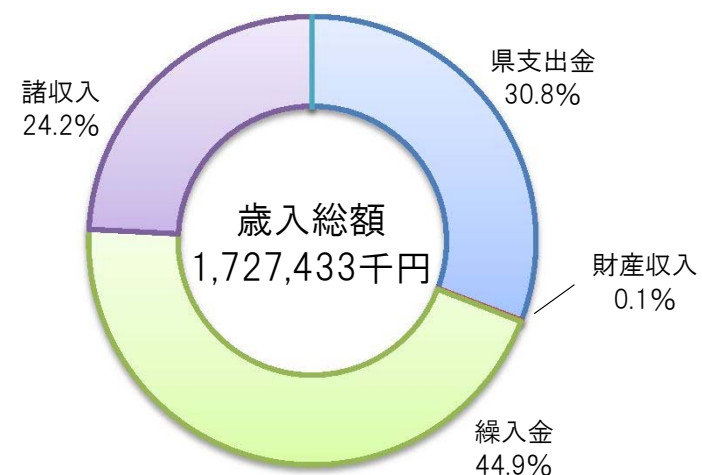


令和2年度 東金市病院事業特別会計予算

(歳入)

(単位:千円・%)

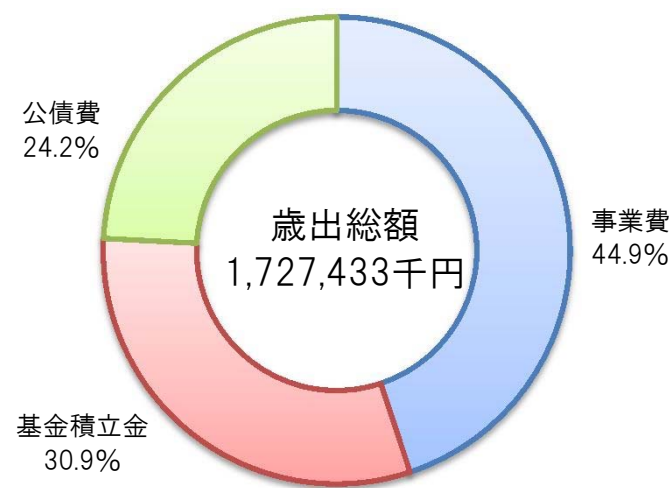
区 分	令和2年度予算	令和元年度予算	増減額	増減率	構成比
1. 県支出金	531,400	531,400	0	0.0	30.8
2. 財産収入	2,540	2,471	69	2.8	0.1
3. 繰入金	775,786	804,509	△ 28,723	△ 3.6	44.9
4. 諸収入	417,707	450,105	△ 32,398	△ 7.2	24.2
市債(廃款)	0	96,800	△ 96,800	皆減	0.0
計	1,727,433	1,885,285	△ 157,852	△ 8.4	100.0



(歳出)

(単位:千円・%)

区 分	令和2年度予算	令和元年度予算	増減額	増減率	構成比
1. 事業費	775,786	901,309	△ 125,523	△ 13.9	44.9
2. 基金積立金	533,940	533,871	69	0.0	30.9
3. 公債費	417,707	450,105	△ 32,398	△ 7.2	24.2
計	1,727,433	1,885,285	△ 157,852	△ 8.4	100.0



令和2年度東金市予算 【主な新規事業・増減事業】

増減事業については、予算事業で前年度当初予算に比して2,000万円以上の増減等があったもの

(単位:千円)

■ 企画政策部 主な新規事業

No	事業	担当課	事業概要	予算事業名	令和2年度 当初予算額	令和元年度 当初予算額	比較	款	項	目
1	SNSを利用した情報発信・収集	秘書広報課	利用者の多いLINEシステムを利用し、幅広い世代へニーズに合わせた行政情報を発信する。また利用者から市へ情報の提供も可能となる。 新規事業費…132千円	広報事務	18,987	18,583	404	2	1	2
2	オリンピック・パラリンピック観戦	企画課	東京2020オリンピック・パラリンピック開催に伴い、地域で実施される聖火リレーへの参加や小学生を対象とした競技観戦の機会を提供する。 新規事業費…1,169千円	東京2020オリンピック・パラリンピック推進事業	1,169	0	1,169	2	1	6
3	総合交通計画の改定	地域振興課	令和2年度をもって終了する総合交通計画を改定するため、策定主体となる東金市地域公共交通会議に策定費用を補助する。 新規事業費…5,000千円	総合交通計画推進事業	24,173	17,381	6,792	2	1	6

■ 企画政策部 主な増減事業

No	事業	担当課	主な増減要因等	予算事業名	令和2年度 当初予算額	令和元年度 当初予算額	比較	款	項	目
1	医療センター推進事業	医療センター推進課	病院事業債に係る公債費の減額などに伴う東千葉メディカルセンターの運営に対する事業負担金の減額（病院事業特別会計繰出金28,723千円減額）	医療センター推進事業	608,800	637,510	△ 28,710	4	1	1

■ 総務部 主な新規事業

No	事業	担当課	事業概要	予算事業名	令和2年度 当初予算額	令和元年度 当初予算額	比較	款	項	目
1	東金市議会議員選挙	選挙管理委員会事務局	東金市議会議員選挙に係る準備事務及び投開票事務を執行する。 新規事業費…31,289千円	東金市議会議員選挙	31,289	0	31,289	2	4	3
2	千葉県知事選挙	選挙管理委員会事務局	千葉県知事選挙に係る準備事務及び投開票事務を執行する。 新規事業費…21,000千円	千葉県知事選挙	21,000	0	21,000	2	4	4
3	防災無線連動架電サービス	消防防災課	情報受け弱者に対する災害情報等の伝達手段の増設として、独り暮らし高齢者を対象に、固定電話（携帯電話可）に防災行政無線の放送内容（避難勧告等）を複数人に同時配信する。 新規事業費…1,896千円	防災対策事業	122,850	154,983	△ 32,133	8	1	4

■ 総務部 主な増減事業

No	事業	担当課	主な増減要因等	予算事業名	令和2年度 当初予算額	令和元年度 当初予算額	比較	款	項	目
1	参議院議員選挙	選挙管理委員会事務局	参議院議員通常選挙に係る準備事務経費及び投開票事務経費の皆減	参議院議員選挙	0	21,220	△ 21,220	2	4	4
2	防災対策事業	消防防災課	防災行政無線改修工事の減額（47,088千円減額）	防災対策事業	122,850	154,983	△ 32,133	8	1	4
3	地方債管理事務（元金）	財政課	平成29年度に発行した緊急防災・減災事業債（防災行政無線デジタル化工事）など、過年度に発行した地方債の償還開始による増額	地方債管理事務（元金）	1,372,844	1,340,438	32,406	11	1	1

■ 市民福祉部 主な新規事業

No	事業	担当課	事業概要	予算事業名	令和2年度 当初予算額	令和元年度 当初予算額	比較	款	項	目
1	障がい者計画等の策定	社会福祉課	令和2年度をもって終了する障がい者計画、障がい福祉計画、障がい児福祉計画の次期計画を策定する。 新規事業費…4,025千円	障害福祉内部管理事務	10,257	4,969	5,288	3	1	4
2	公的介護施設等整備費補助金	高齢者支援課	認知症対応型共同生活介護事業所施設の整備及び特別養護老人ホームの多床室のプライバシー保護のための改修工事に對し補助する。 新規事業費…64,051千円	地域介護・福祉空間整備事業	64,051	0	64,051	3	1	6
3	子育て世代包括支援センターの機能強化	子育て支援課 健康増進課	外国人の子育て家庭や妊産婦が子育て支援サービス等を円滑に利用できるよう、多言語音声翻訳システムを導入する。 新規事業費…199千円	基本型利用者支援事業	1,337	1,089	248	3	2	1
				母子保健型利用者支援事業	1,219	268	951	4	1	2
4	子育てアプリの導入	子育て支援課	妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援を行うため、子どもの年齢等、属性に合わせた情報を迅速に個別配信するアプリケーション「とうがね子育てアプリひろば」を導入する。 新規事業費…660千円	児童家庭対策管理事務	2,868	2,410	458	3	2	1
5	訪問型産後ケア事業の導入	健康増進課	従来の宿泊型産後ケア事業に加え、助産師の家庭訪問による訪問型産後ケア事業を実施し、育児に不安を抱えた母子に、より一層手厚い支援を提供する。 新規事業費…471千円	母子包括支援事業	1,694	1,203	491	4	1	2

■ 市民福祉部 主な増減事業

No	事業	担当課	主な増減要因等	予算事業名	令和2年度 当初予算額	令和元年度 当初予算額	比較	款	項	目
1	国保特別会計繰出金	国保年金課	保険基盤安定繰出金の減額	国保特別会計繰出金	425,968	449,629	△ 23,661	3	1	1
2	自立支援給付事業	社会福祉課	福祉サービス利用者数の増加に伴う介護給付費等、障害児通所給付費の増額	自立支援給付事業	1,089,393	927,700	161,693	3	1	4
3	介護保険事業特別会計繰出金	高齢者支援課	低所得者保険料軽減繰出金現年度分、介護給付費繰出金現年度分等の増額	介護保険事業特別会計繰出金	787,829	751,383	36,446	3	1	6

4	児童手当	子育て支援課	支給対象者数の減少による児童手当の減額（37,160千円減額）	児童手当支給事業	768,718	805,935	△ 37,217	3	2	3
5	児童扶養手当	子育て支援課	支給対象月数の減（令和元年度は15ヶ月分、令和2年度は12ヶ月分）による児童扶養手当の減額（49,561千円減額）	児童扶養手当給付事務	270,349	321,666	△ 51,317	3	2	4
6	生活保護扶助事務	社会福祉課	被保護者数及び医療扶助費の増による増額	生活保護扶助事務	1,491,646	1,400,057	91,589	3	3	2

■ 経済環境部 主な新規事業

No	事業	担当課	事業概要	予算事業名	令和2年度 当初予算額	令和元年度 当初予算額	比較	款	項	目
1	みのりの郷東金駐車場拡張工事	農政課	より多くの来場者を受け入れるため、道の駅みのりの郷東金の駐車場の拡張工事を行う。 新規事業費…12,826千円	みのりの郷東金維持管理事業	29,771	16,757	13,014	5	1	3
2	ため池ハザードマップの作成	農政課	防災重点ため池に指定された雄蛇ヶ池のハザードマップを作成し、災害発生時の迅速・的確な避難対策を図る。 新規事業費…4,800千円	施設等維持管理事業	31,358	23,833	7,525	5	1	5
3	森林整備現況調査	農政課	令和元年度に実施した森林の現況調査及び森林特性を考慮したエリア分けをもとに、森林所有者へ意向調査を行い、森林の管理状況を把握する。 新規事業費…4,500千円	森林の保全事務	7,903	3,905	3,998	5	2	1
4	令和元年台風災害の復旧	商工観光課	令和元年の台風により被災した観光施設の復旧工事等を行う。 新規事業費…14,611千円	観光施設災害復旧費	14,611	0	14,611	10	4	1

■ 経済環境部 主な増減事業

No	事業	担当課	主な増減要因等	予算事業名	令和2年度 当初予算額	令和元年度 当初予算額	比較	款	項	目
1	東金市外三市町清掃組合負担金	環境保全課	東金市外三市町清掃組合負担金の減額	東金市外三市町清掃組合負担金	382,700	427,496	△ 44,796	4	2	1

■ 都市建設部 主な新規事業

No	事業	担当課	事業概要	予算事業名	令和2年度 当初予算額	令和元年度 当初予算額	比較	款	項	目
1	道路舗装補修工事	建設課	市道0122号線（東中 L=500m）の舗装打替え工事を行う。 新規事業費…9,000千円	道路舗装等事業	33,000	49,000	△ 16,000	7	2	3
2	測量設計業務委託 道路新設改良工事	建設課	新ごみ処理施設の進入路整備計画に伴う測量業務及び詳細設計業務委託を行う。 新規事業費…25,000千円 市道0118号線（押堀）の未整備区間70mの道路改良を行う。 新規事業費…10,000千円	道路新設改良事業	154,655	155,103	△ 448	7	2	3
3	測量設計業務委託	建設課	上下武射田区内線水路整備に係る測量・基本設計を行う。 新規事業費…3,080千円	河川改修事業	35,780	20,000	15,780	7	3	1
4	令和元年台風災害の被災者支援	都市整備課	令和元年の台風被害による被災者支援として被災住宅の補修費の補助等を行う。 新規事業費…52,835千円	被災者住宅再建支援事業	52,835	0	52,835	7	5	3

■ 都市建設部 主な増減事業

No	事業	担当課	主な増減要因等	予算事業名	令和2年度 当初予算額	令和元年度 当初予算額	比較	款	項	目
1	道路維持管理費	建設課	橋梁定期点検業務委託の皆増等による長寿命化計画策定業務委託料の増額	道路維持管理費	109,652	81,579	28,073	7	2	2
2	公園整備事業	都市整備課	八坂台地区の神ノ山公園整備に係る工事費の皆減	公園整備事業	0	22,000	△ 22,000	7	4	3
3	地籍調査事業	建設課	調査実施面積の増加による地籍調査業務委託料の増額（31,900千円増額）	地籍調査事業	160,482	128,100	32,382	7	4	4

■ 教育部 主な新規事業

No	事業	担当課	事業概要	予算事業名	令和2年度 当初予算額	令和元年度 当初予算額	比較	款	項	目
1	校務支援システムの導入	教育総務課	教員の事務・労務環境の地域均一化を図るため、小学校及び中学校において、出席簿・通知表作成等を支援するシステムを導入する。 新規事業費…3,165千円	小学校運営管理事務	87,910	85,475	2,435	9	2	1
				中学校運営管理事務	57,256	56,925	331	9	3	1

参考① 総合計画における施策分野別予算状況

(単位：千円)

基本方針（計画項目）	令和2年度	
	当初予算	地方創生に資する事業
第1章 ころ豊かなまちづくり	1,165,535	1-2 小学校運営管理事務・中学校運営管理事務 ＊教員の事務・労務環境の地域均一化を図るため、小学校及び中学校において、出席簿・通知表作成等を支援するシステムを導入する。
1. いつでも学び親しめる生涯学習・生涯スポーツの振興	257,796	
2. 豊かなころを育む学校教育の充実	749,345	
3. 次代を担う青少年の健全育成	5,430	
4. 地域に根ざした文化の振興	152,511	
5. 市民の国際理解を深める交流の促進	453	
第2章 んくもりのあるまちづくり	7,860,639	2-3 児童家庭対策管理事務 ＊妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援を行うため、子どもの年齢等、属性に合わせた情報を迅速に個別配信するアプリケーション「とうがね子育てアプリひろば」を導入する。
1. 市民の健康を支える保健・医療の充実	947,252	
2. 地域で支えあう思いやりのある社会福祉の推進	2,975,447	
3. 安心して生み育てる子育て支援の充実	2,723,738	
4. 生きがいと安心の高齢者施策の充実	24,964	
5. 安心して暮らせる社会保障の充実	1,189,238	
第3章 うるおいのあるまちづくり	601,540	—
1. 豊かな自然の保護と新たなみどりの空間の創出	86,740	
2. 水質汚染と公害の防止	16,858	
3. 環境にやさしい社会システムの確立	497,942	
第4章 活力あるまちづくり	471,493	4-3 みのりの郷東金維持管理事業 ＊より多くの来場者を受け入れるため、道の駅みのりの郷東金の駐車場の拡張工事を行う。
1. 生産性の高い農業経営の確立	229,130	
2. 豊かなまちをつくる工業の振興	32,362	
3. 魅力とにぎわいのある商業・サービス業の振興	153,190	
4. 社会経済の変化に対応した新たな産業の展開	37,271	
5. 魅力ある観光レクリエーションの振興	16,839	
6. 安心して働くための勤労者対策の促進	2,701	

基本方針（計画項目）	令和2年度	
	当初予算	地方創生に資する事業
第5章 安全で快適なまちづくり	911,331	5-1 総合交通計画推進事業 * 令和2年度をもって終了する総合交通計画を改定するため、策定主体となる東金市地域公共交通会議に策定費用を補助する。 5-3 都市施策調査研究・企画立案事務 * 令和2年度をもって終了する東金市都市計画マスタープランの改定版の策定を進める。
1. 市民生活を支える公共交通の充実	47,016	
2. 暮らしと産業を支える道路の整備	300,347	
3. 良好な市街地の形成	165,278	
4. 快適な暮らしを支える都市基盤の整備	128,166	
5. 総合的な治水対策の推進	60,918	
6. 安全な暮らしを支える防災・防犯・交通安全体制の確立	209,606	
第6章 計画の実現に向けて	2,669,673	6-3 総合計画策定事業 * 令和2年度をもって終了する東金市第3次総合計画に続く次期総合計画の策定を進める。 6-5 広報事務 * 利用者の多いLINEシステムを導入し、幅広い世代へニーズに合わせた行政情報を発信する。また利用者から市へ情報の提供も可能となる。
1. 交流と連帯のまちづくり	22,747	
2. 市民参画による行政の展開	26,934	
3. 効果的で効率的な行政運営の推進	1,563,828	
4. 広域行政の推進	959,944	
5. 情報化への対応	89,245	
6. 地方創生の実現に向けて	6,975	
計画外事業（職員給与費、内部管理経費など）	5,309,789	—
合 計	18,990,000	

参考② 地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障施策に要する経費

（歳入）
地方消費税交付金（社会保障財源化分） 706,000千円

（歳出）
社会保障施策に要する経費 8,247,740千円（うち一般財源：4,262,119千円）

（単位：千円）

区 分 ※（ ）内については主な事業名		事業費 （令和2年度 予算措置額）	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国 県 支 出 金	市 債	そ の 他	
社会福祉	社会福祉事業 （社会福祉協議会活動推進事業、生活困窮者自立支援事業）	46,911	9,226		618	37,067
	高齢者福祉事業 （養護老人ホーム保護措置事業、広域行政組合負担金（養護老人ホーム・入所判定分））	43,000	1,352		4,271	37,377
	障害者福祉事業 （自立支援給付事業、重度心身障害者医療給付事業）	1,419,590	1,015,311		139	404,140
	児童福祉事業 （児童手当支給事業、子ども・子育て支援給付事業）	2,552,810	1,213,948		129,063	1,209,799
	母子福祉事業 （母子・父子福祉対策事業）	6,969	4,371			2,598
	生活保護扶助事業 （生活保護扶助事務）	1,499,675	1,153,394		3	346,278
	小 計	5,568,955	3,397,602	0	134,094	2,037,259
社会保険	国民健康保険事業 （国保特別会計繰出金）	394,242	216,790		57,129	120,323
	国民年金事業 （国民年金事務）	2,666	2,666			
	介護保険事業 （介護保険事業特別会計繰出金）	616,403	47,782			568,621
	後期高齢者医療保険事業 （広域連合負担金、後期高齢者医療特別会計繰出金）	660,320	93,992		3,893	562,435
	小 計	1,673,631	361,230	0	61,022	1,251,379

(単位：千円)

区 分 ※（ ）内については主な事業名		事業費 (令和2年度 予算措置額)	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国 県 支 出 金	市 債	そ の 他	
保健衛生	健康増進対策事業 (保健福祉センター維持管理事務、保健・衛生施策調査研究・企画立案事務)	22,816			77	22,739
	医療提供体制確保事業 (看護師修学資金貸付事業、広域行政組合負担金(医療機関共同設置分))	169,156			23,265	145,891
	病院事業 (医療センター推進事業)	608,800			63	608,737
	母子健康対策事業 (母子健康診査事業、母子包括支援事業)	38,740	3,043		353	35,344
	疾病予防対策事業 (予防接種事業、健康診査事業)	165,642	4,288		584	160,770
	小 計	1,005,154	7,331	0	24,342	973,481
合 計		8,247,740	3,766,163	0	219,458	4,262,119